

(別添 1)

令和 5 年度老人保健健康増進等事業

科学的介護情報システム (LIFE) におけるフィードバックの活用に資する
調査研究事業

株式会社三菱総合研究所

科学的介護情報システム (LIFE) は、介護施設・事業所におけるデータに基づく更なるPDCAサイクルを推進し、ケアの質の向上につなげていくことを目的として、利用者の状態やケアの実績等 (計画書等の様式情報) を収集し、収集データをもとにしたフィードバックを提供する情報システムとして、令和 3 年 3 月に運用を開始した。フィードバックについて、令和 4 年 5 月より各加算について事業所単位・利用者単位のフィードバックの提供を開始してきた。

これに伴い、令和 4 年度老人保健健康増進等事業「科学的介護情報システム (LIFE) におけるフィードバックの活用に資する調査研究事業 (以下、「令和 4 年度事業」)」では、フィードバックの適切な解釈に資するようなマニュアルの作成が実施されたところである。

本事業では、ケアの質の向上に向けた取組の過程で、介護事業所の各職種がどのように連携して各利用者へのケアのあり方や計画書の内容の変更を行うか、特にフィードバックの活用の観点から事例を整理し、令和 4 年度に作成されたマニュアルのブラッシュアップを行うことを目的とした。

1. 事例収集

介護事業所から LIFE に提出するデータに基づいて提供されるフィードバックの活用の具体的事例を収集し、本事業で作成する「科学的介護情報システム (LIFE) フィードバック活用の手引き」へ掲載することを目的として、事例収集を行った。

2. マニュアルの作成

介護事業所から LIFE に提出するデータに基づいて提供されるフィードバックの活用および介護事業所の多職種の職員が連携して PDCA サイクルを通じたケアの質の向上を行うための参考資料として、以下を主な対象とするマニュアルを作成した。

- ① LIFE から提供されるフィードバックを活用し、介護事業所においてケアの質の向上につなげることを検討している職員
 - ② フィードバックから利用者の状態や課題を把握し、計画書作成を行う職員
- なお、職員とは、日々のケアを行う者、主にリハビリテーションに関わる理学療法士・作業療法士・言語聴覚士や、看護師、(管理) 栄養士、介護支援専門員等、すべての職種を想定している。